

(対象期間: 2018/2/19 ~ 2/23)

## [株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日 ~ 2018年2月23日)



## [株式市場]

週初は堅調なスタートとなりましたが、米連邦公開市場委員会 (FOMC) 議事録の公表を受けて米国の利上げペースの加速懸念が強まり、インドネシア債券、通貨ルピアが弱含みとなる中で株式市場も上値が重い展開となりました。また、相次ぐインフラ関連建設現場での事故を受けてジョコ大統領は建設工事の一時中止を指示し、建設会社株が下落しました

2018/2/15*	2018/2/23	変化率
6,591.58	6,619.80	+0.43%

\*2月16日は祝日のため休場。

## [債券市場] インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日 ~ 2018年2月23日)



## [債券市場]

1月のFOMC議事録を受け米利上げペースの加速懸念が強まり、インドネシア国債の利回りは上昇(価格は下落)しました。米国の金融情報サービス会社のブルームバーグは、6月1日からインドネシア国債をグローバル指数の構成銘柄に採用することを発表しました。インデックスへの採用によりさらなる資金流入が期待されています。

2018/2/15*	2018/2/23	変化幅
6.426	6.518	+0.092

\*2月16日は祝日のため休場。

## [為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日 ~ 2018年2月23日)



## [為替市場]

FOMC議事録を受けて、米国金利の先高観が強まったことから米ドル高傾向で推移しました。インドネシア国債のブルームバーグ指数への採用のニュースを受けて一時ルピアが買われましたが、その後も米ドル買いの動きが強まりルピアは対米ドルで下落し、対円でも小幅に下落しました。

2018/2/16	2018/2/23	変化率
0.783	0.782	-0.19%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。